



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

News Release

令和5年3月10日

令和4年度 第2回 人材育成・広報委員会を開催

(一社)日本物流団体連合会(池田潤一郎会長)は、3月9日、全日通霞が関ビル(千代田区霞が関)において、令和4年度 第2回人材育成・広報委員会(委員長:近藤 晃氏 日本通運(株)代表取締役副社長)を、会員企業・団体から25名が参加しオンライン併用で開催した。(会場参加14名、オンライン参加11名)

冒頭、近藤委員長より、「いよいよ日本においても新型コロナウイルスにおける体制が、With コロナから After コロナに移行していくのではないかと。思えば3年前、WHOによりCOVID-19が、世界的なパンデミックにあるという宣言をしてから、その間に物流業界やあらゆる業界においても、様々な感染対策を行ってきた。ここに来て、ようやくマスクの自由化など、様々な制限が緩和されようとしており、これからの企業活動もしかり、本委員会のテーマでもある人材の確保、あるいは育成など、コロナによる制限を緩和した新しい形、自由な形に変えて行くことが出来るのではないかと期待している。」旨の発言があった。

議事では、事務局から年間活動報告として、昨年8~9月に開催した「物流業界インターンシップ」や、青山学院大学、法政大学、横浜国立大学の「寄附講座」、5校での「大学学内セミナー」の実施、会員の若手で構成する「物流いいところみつけ隊」の活動状況等の報告がなされた。

続いて、本年1月14日から開催された「物流業界研究セミナー」東京、大阪、Webの活動報告が行われた。総勢642名の学生が参加し、その後に行ったアンケート結果から、物流業に対する理解が深まり、かつ業界への就職志望も強まった旨の説明があり、積極的な意見効果を踏まえ、本事業を会員企業・団体と共同して継続実施していく重要性が再度確認された。

最後に令和5年度に取り組む事業として、「物流業界インターンシップ」、「物流業界研究セミナー」の開催や、大学と共同で実施する「大学寄附講座」「大学学内セミナー」、小・中・高・大学生に向けた「物流施設見学ネットワーク」の実施、さらに「物流業のイメージアップ・発信に向けた取組み」、等についての方針が説明され、承認された。

以上
事務局:原



挨拶する近藤委員長



全景



積極的な意見交換